

被災地から被災地へ支え愛の輪

東日本大震災・被災者の生きがい・しごとづくり

まけないぞう

私たちは大きなことはできません。

ただ小さな愛をもってやることはできます。

(マザー・テレサの言葉より)



“まけないぞう” って、なあ～に？

“まけないぞう”とは、全国からの善意のタオルをゾウの形に縫い合わせた壁掛けのタオルです。1995年1月17日の阪神・淡路大震災から、KOBE初の生きがい・しごとづくり協働事業として行ってきました。

今回、私たちは東日本大震災で被災された方々の間に広めてきました。2年と少し過ぎた被災地では、人々の関心が薄れています。けれど、被災地ではまだ放置された土地がそのままの状態です。明日への希望がなかなか見えず、人々は孤独と不安を募らせています。どうぞこの“まけないぞう”を通して、被災地を応援してください。

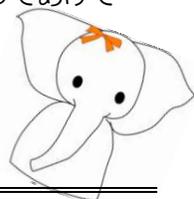
被災者のみなさんが、一針ひと針、心をこめて縫ってくれました。かわいくなってあげてください。

■まけないぞう（通常サイズ） ¥400

■リングぞう ¥500

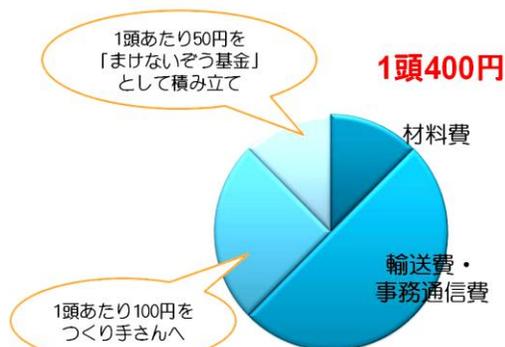
■子ぞう（ハーフサイズ） ¥300

■親子ぞう ¥700



通常サイズの「まけないぞう」の場合

“まけないぞう”は一頭 400 円。そのうち 100 円をつくり手さんにお渡しします。残り 300 円から材料費・送料の実費を除いた 50 円を「まけないぞう基金」として積み立て、さらなる被災地支援のために使わせていただきます。特に、暮らしの再建に欠かせない仕事づくりの取り組みに力を入れてまいります。





～つくり手さんの声～



仮設住宅で何も考えられなくなり、毎日ボーッとしていた頃「まけないぞう」作りに出会い、作るたびにいろいろな顔の表情が出来上がり、気持ちも明るくなりました。昨年の9月に悩んだ末に自宅を新築しましたが、震災前の生活には気持ちがなかなか戻れません。
(千葉県旭市在住)

「まけないぞう」を作らせて頂いて早2年数ヶ月過ぎました。今では生活の一部となり、楽しみながら作らせて頂いております。私たちが仮設に住んでいる間だけでも続けさせて頂きたいと思えます。
(岩手県釜石市在住)

震災から2年が経っても、目の前の景色はガレキがなくなっただけの何も無い景色です。それでも「まけないぞう」を作ってから約1年半になり、心の安定にすいぶん助けてもらいました。私が作ったもので、喜んで頂ける便りにうれしく思います。
(宮城県石巻市在住)

被災地から被災地へ・・・



2010年ハイチ地震の被災地にも届けられました。

お 問 い 合 わ せ 先

〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10 被災地 NGO 協働センター
TEL : 078-574-0701 FAX : 078-574-0702 E-mail : ngo@pure.ne.jp
URL <http://www.pure.ne.jp/~ngo/>

- TEL・FAX またはメールで①お名前②送り先③電話番号④お求めの個数をご連絡下さい。1頭400円です。お届け時に振込用紙を同封致します。
- ウェブサイト上のオンライン注文フォームでも簡単にお求めいただけます。
- 9頭までのお買上げの場合は送料をご負担願います。10頭以上の場合は当方負担です。

“一本のタオル運動” ～まけないぞうの材料となるタオルを募集しています～

- **新品**で、色柄問いません。各地への材料輸送等のために、タオル1枚につき10円のカンパにもご協力をお願いしております。

